

きたの
北野たかくら緑地 りょくち

【景観上の特徴】

開拓当時からの原生林からなり、住宅街のなかにあって森のような存在感を放つ約 4.3ha の緑地です。コナラが主体の原生林には、ヤマシャクヤク、オオバユリなどの植物、アカゲラやヤマゲラなどの野鳥、トンボやクワガタなどの昆虫など多くの動植物が生息しています。自然保護のために湿地帯や丘陵の上に網の目のように張り巡らされた散策路を歩くと、地形の起伏と相まって丘陵の森の中にいるような景観を見ることができます。

この原生林は、大正 13 年（1924 年）に高倉左輔氏が開拓した「高倉牧場」の一部でした。後に周辺の市街化が進みましたのが、この原生林は高倉氏の名を冠した緑地として保護され、開拓期からの豊かな自然を身近に感じができる景観資源となっています。



登録年月日	令和 6 年（2024 年）4 月 30 日
所在地	札幌市清田区北野 6 条 4 丁目
連絡・問い合わせ先	連絡先名：清田区土木部維持管理課（土木センター内） TEL：011-888-2800
URL・資料	札幌市公式公園検索システム： https://www2.wagmap.jp/sapporo_koen/Portal
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の植物を採取して持ち帰ることはやめましょう。 ・園内では花火や火の使用は出来ません。またタバコのポイ捨ては絶対にやめましょう。 ・園内に駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

令和 6 年（2024 年）4 月時点